

## 【令和4年度下期 顕彰先一覧】

年次	助成先名	業種	助成事由
令和4年度下期 8先	ホットイーポリマー(株)  《最優秀賞》	工業用ゴム製品 製造販売業	3Dプリンターの本体からフィラメント(合成樹皮)、受託加工までのトータルサービスで事業展開をしている。製造管理を行う過程において、素材・製造方法・品質・効率・データ管理等、さまざまな課題を解決し、より良い商品の提供を行っている。当社は元来、高分子素材を独自の押出成型技術にてメーカーに販売してきた企業であるが、昨今の3D技術の飛躍的な発展に伴った技術には新素材・簡便性・短期間・低コスト・品質向上等の長所があり、取引先に対してより良い商品の提案を行っていくために導入を開始した。従来は、自動車・建築分野が主であったが、医療業界から「人体模型」の受注があり、今後は異分野における進出も期待できるもの。
	(株)ドクターズプライム	人材派遣業	救急医療医師が始めた日本の救急医療の仕組みを変える支援サービス。救急の現場に医師として勤務していた代表が日本の救急医療の実態を目の当たりにした。そこには救急医療の現場でよく耳にする「たらい回し」の裏事情の存在があった。現状の救急医療体制では「助かる命も救えない」と、日本の救急医療の根本を改革したいと起業に着手した。①各病院の救急医療の実態把握への支援②救急隊員との情報の共有による受入れ拒否をする医師(病院)の把握③救急受入れによる売上向上への支援④志の高い「患者を受入れる医師」の育成とその人材派遣。患者のため、病院のため、救急隊員のためのスキームを生み出した。
	アイレックス(株)	廃プラスチック製品製造業	他社では行っていない使用済みプラスチックを再生ペレットにするリサイクル事業を行っている。当社は2014年以来、使用済みプラスチックのマテリアルリサイクル専門に行っており、ペットボトルのボディ部以外の混合物を有価で受入れ、リサイクルしている。従来は粉砕したラベル片を分離することは特に難しかったが、3品目(ペットフレーク・キャップ・ラベル)を99.9%以上の精度で分離する独自で開発したプラントラインにより分別を可能にし、再生ペレットを製造販売している。当社は廃プラスチックのリサイクルが法整備など急変化していく中で「品質基準」を第一に業界の発展に寄与し、社会的な責任として業界全体の地位向上のため尽力している。
	(株)精好堂	フレキソ製版業	フレキソ製版に係る6工程を一貫自動化する新システム「FA Suite」及び貼付け工程のロボット「FARM」を導入し、廃棄ロスの削減による環境負荷低減及び省電力化の実現を果たした。フレキソ印刷は揮発性有機物の使用が極めて少なく、環境性能に優れている。また、貼付け工程の人為的ロスを無くミスによる廃棄物を根絶、社会に対する環境性を一段と高めることに成功した。最近では大手企業がフレキソ印刷への切り替えを大々的に謳っていることから注目が集まっており、当社の取組に高評価を示した業界大手のレンゴーやサントリーからの受注が増加している。
	長井紙業(株)	紙加工品製造販売	FSC(森林認証制度)を受けた和紙を使用、抗菌を施した商品の開発及び製造。日本の伝統品である和紙を使用した新商品(事務ファイル・ブックカバー・カトラリー等)を開発・製造した。材料には世界の森林から産出された木材の流通・加工(トレーサビリティ)を認証する国際機関の制度である「FSC森林認証」を受けた和紙を使用することでSDGsの目標No. 15「陸の豊かさを守ろう」の達成にも貢献する商品となっている。また、ドイツ製のLock3と呼ばれる水性抗菌分散ニス塗装設備を導入、抗菌機能を備えた商品の製造も行っている。環境に配慮した経営を行うことが社会的使命であり、その使命を全うすることが自社の繁栄と存続に繋がると考え、開発した。
	(株)アルファ TKG	中小製造業向け ソフトウェア開発・販売業	中小製造業の熟練工の技術・ノウハウ等の現場力を最大限に活用した『インダストリー4.0/IoT』を実現するソフトを独自開発。工場的情報を一元化し、人工知能で自動整理し「情報の5S化」を実現して拡張性に富んだ「IoTシステム」を構築。現状のフローは変更せず、工場の見える化、設備等資源の有効活用を促進して生産性を飛躍的に高めている。高度なソフトと最新ハード連携は、業界初の試み。2021年3月厚木市に次世代工場ショールーム「板金IoT・DX実証加工センター」を開設、実証提案が功を奏して増収増益傾向である。
	(株)参創ハウテック	木造建築工事業	家全体に冷暖房のシステムを組み込んだ独自技術「パッシブ冷暖」の開発。建物のあり方を工夫して、太陽・風等の自然条件を最大限に活用・調整できるようにし、熱や空気の流れを制御して快適な室内環境をつくりだす「パッシブデザイン」手法。具体的には、太さや長さの違うパイプを床下や階間に設置して気流と熱の移動を誘導し、エアコンの効果を効率よく家全体に巡らせる仕組み。最小のエアコン1台でワンフロア(目安70㎡)全体を冷暖房する、省エネ性とコストパフォーマンスに優れた画期的な特許技術。本システムを組み込んだ家は高い技術が求められるため、一度にいくつもの現場を掛け持ちできないが、R4/3期は売上1,575百万(前期比113%)粗利益は327百万円(前期比117%)で推移。
	(株)補修技術設計	土木構造物の設計・ 測量・調査	当社は橋梁やトンネル等の補修・補助工事のサポート、調査、設計を行う企業。工事を行う際は現地計測が必要となり、足場などの設置により時間やコストが発生する。当社はドローンを積極活用し、足場を必要とせず、従来の半分の工期を実現している。さらには画像解析については、3次元データシステムの部分開発にも携わり、競合他社にはない3次元+時間軸で表現できる強みを持っている。当社がドローンの活用から画像処理の高度化まで様々な技術に取り組む目的は、従業員の経験値に関係なく調査の精度を保った上で、工期の短縮を図るため。過去からの3次元データの蓄積により、将来に向けて補修サポートを継続して行きたい考えがある。